

2019年5月13日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号
 上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
 代表者 代表取締役社長 次原悦子
 (コード番号: 2180)
 問合せ先 執行役員 グループ管理本部本部長 相田 俊充
 電話番号 03-6894-3233

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年2月12日に公表いたしました2019年6月期の連結業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年6月期通期連結業績予想値の修正（2018年7月1日～2019年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 500	百万円 500	百万円 323	円 銭 43.83
修正値 (B)	14,166	601	722	524	71.09
増減額 (B-A)	▲834	101	222	201	—
増減率	▲5.5%	20.2%	44.4%	62.2%	—
(参考)前期実績	13,537	355	365	380	51.70

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間までの実績および4月以降における各事業での案件受注状況等を踏まえ、連結業績予想を修正するものです。

（売上高）

当社最大の基幹事業であるマーケティング・コミュニケーション事業、およびスポーツ事業が好調を維持する中、業績安定化に向けた事業ポートフォリオの再構築に取り組むS P・M D事業が収益性向上を優先したこと、韓国の「bills 蚕室」が入居施設で発生した事故により一時的に休業したことなどの影響により、売上高は前回発表の15,000百万円を5.5%下回る14,166百万円の見込みとなりました。

（営業利益）

マーケティング・コミュニケーション事業、ならびにスポーツ事業において、従前より取り組んでいる業務効率化およびマネジメント強化の効果が出始めたことに加え、これまで以上に収益性の高い業務の受注比率が高まったほか、S P・M D

事業における業績安定化のための対策が奏功した結果、営業利益は前回発表の 500 百万円を 20.2%上回る 601 百万円の見込みとなりました。

(経常利益)

上記の営業利益における業績予想の修正に加えて、営業外収益に匿名組合損益分配額として 111 百万円を計上したこと、および「bills 蚕室」の臨時休業に伴う補償金を計上する予定であることを加味し、経常利益は前回発表の 500 百万円を 44.4%上回る 722 百万円の見込みとなりました。

(親会社株主に帰属する当期純利益)

上記の経常利益における業績予想の修正に法人税等を加味して、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表の 323 百万円を 62.2%上回る 524 百万円の見込みとなりました。

※本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。

以上

(本件に関するお問合せ先)

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 経営企画部 TEL 03-6894-2241